

令和6年3月31日

令和5年度京都市知的障害者学習ホームひかり学園  
管理運営業務事業報告書

標記の件について、下記（別紙）のとおり報告します。

記

自：令和5年4月1日 ～ 至：令和6年3月31日

- ・ 令和5年度京都市知的障害者学習ホームひかり学園管理運営業務報告書
- ・ 令和5年度京都市知的障害者学習ホームひかり学園管理運営業務に関する決算書

## 1. 管理運営業務概要

### (1) サービスの質の維持又は向上を図るための具体的な取組

配付物や館内表示などにルビを入れる、ひらがなで表記する、写真やイラストを多用するなどの合理的配慮に努めている。

### (2) 利用者の意見・要望, 利用者ニーズの把握やそれらの業務への反映の方法

利用者の皆様とのコミュニケーションを積極的に行い、何でも話せる雰囲気づくりに努めている。また、お問い合わせや要望には親切丁寧に答えている。職員が対応困難なご意見やご要望があれば、京都手をつなぐ育成会担当理事に伝え、必要に応じて理事会に諮り解決をしている。

### (3) 利用者の平等な利用を確保するための方策 (利用者への情報提供の方法等)

や、施設の利用者の増加や稼働率を高める利用促進の対策

施設利用促進のため、毎月発行している機関誌に毎月の行事予定を掲載し、ホームページでも広報している。また、貸し館を希望する団体がいた場合は、丁寧に手続方法を案内している。

### (4) 効率的な運営を行うための管理経費の縮減への取組・効率的な運営を行うための管理経費の縮減への取組

具体的な管理経費の縮減への取組としては、建物の維持管理経費の節減について、冷暖房の設定基準温度を設け、温度設定の徹底を行っている。また、使用しない部屋の電気は全て切るようにしている。事務用品費については、在庫管理を徹底し、必要以上のものを常備しないようにしている。その他の経費についても、最小の経費でその目的を達成し、かつその効果を発揮するように努めている。

また、ひかり学園の支出については、所長がその都度、担当理事と協議し、承認をとることを原則としている。5万円以上の高額支出(消耗品を除く)の場合、担当理事は、会長、税理士が参加する本部会議でその承認を得て執行している。

## 2. 施設の利用状況

〈別紙「令和5年度 ひかり学園月別使用状況一覧」のとおり〉

## 令和5年度 ひかり学園月別使用状況一覧

項目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
1 日曜教室	男	49	46	45	45	36	42	31	43	36	38	65	115	591
	女	30	22	24	25	19	20	15	18	24	18	30	58	303
	小計	79	68	69	70	55	62	46	61	60	56	95	173	894
2 クラブ活動	おもしろ		8	10	13	/	11	11	10	9	9	8	10	99
	料理	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	生花		12	12	14	/	13	12	11	11	11	0	11	107
	トトロ		16	15	15	/	15	15	15	14	14	16	16	151
	アート		11	13	11	/	11	12	9	10	11	11	10	109
	クラフト		7	9	9	/	9	8	7	8	9	8	8	82
	小計	0	54	59	62	/	59	58	52	52	54	43	55	548
3 ひかり学習会	/	19	20	9	/	15	16	16	8	8	16	8	135	
4 つばさ学習会	/	26	29	16	/	13	29	27	14	14	28	15	211	
5 その他一般		208	213	219	235	165	229	222	216	216	254	251	219	2,647
1+2+3+4+5 計(人)		287	380	396	392	220	378	371	372	350	386	433	470	4,435
貸し出し件数 (件)		11	20	22	20	8	20	21	20	17	21	20	18	218

(参考) 学園外

日曜教室	0	0	0	49	36	0	0	0	60	64	55	25	289
こんにちは学習会	/	15	12	10	/	15	13	15	8	6	15	8	117
こだま学習会	/	18	20	12	/	20	17	20	10	7	19	9	152

## 令和5年度京都市知的障害者学習ホーム「ひかり学園」管理運営業務に係る事業評価

### 1 事業評価シートについて

コロナ対策が緩やかになったことで、利用者数が増加する一方で、貸出数については密を避けるために日時をずらして実施していたものを同時に実施したり、コロナ禍による活動の縮小の影響を受けたことなどにより減少している。

コロナ禍を乗り越え、感染対策に注意を払いながらも、利用者のニーズに応えられる取組を展開しながら、利用の定着と増加に取り組んでいきたい。

### 2 指定管理者の評価

「ひかり学園」は、50年以上の長きにわたり、保護者・支援者の懸命な努力で支えられており、今後ともその軸は揺らぐことはないと確信している。

「ひかり学園」は、本人の生活の一部となっており、今後とも指定管理者としてしっかりフォローしていかなければならないと考えている。

別紙1

事業評価シート

1利用者数

目標値…昨年度  
数値+5%

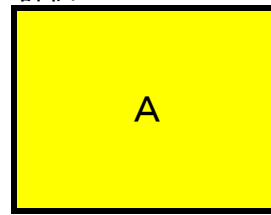
3993

=

111

%

評価



4435

2施設貸出件数

目標値…昨年度  
数値+10%

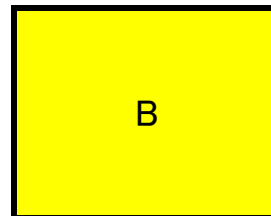
291

=

75

%

評価



218

今年度実績

評価について

A=100%~80%…達成できた

B=79%~60%…おおむね達成できた

C=59%~40%…まあまあ達成できなかった

D=39%~20%…あまり達成できなかった

E=19%~0% …達成できなかった

令和5年度

京都市知的障害者学習ホームひかり学園管理運営業務に関する決算書

収 支 決 算 書		(単位：円)	
収 入	財 源 内 訳	予 算 額	決 算 額
	京都市委託金	5,377,000	5,377,000
	合 計	5,377,000	5,377,000
支 出	項 目	予 算 額	決 算 額
	人件費	3,630,000	3,854,279
	法定福利費	400,000	523,789
	光熱水費	660,000	713,671
	警備保障費	60,000	45,480
	通信運搬費	50,000	93,213
	会議費	10,000	0
	営繕備品費	10,000	14,960
	租税公課	450,000	244,400
	消耗・雑費	107,000	81,211
	合 計	5,377,000	5,571,003

消耗・雑費（賠償保険・廃棄物処理・町内会費他）